

ヒグマに気を付けよう

八雲町では近年、ヒグマの出没情報が多発しています。特に、八雲地区では毎年8月中旬～10月下旬にかけて、デントコーンを狙って昼夜を問わず人里近くに出没しますの十分ご注意ください。

☆ヒグマに出会わないことが一番

- ・音を出しながら歩く。
- ・うす暗いときには山に入らない。
- ・ヒグマのフンや足跡などを見つけたら、すぐに引き返す。

☆ゴミはヒグマを呼びよせます

- ・絶対にゴミを捨てない。
- ・動物の死体を見つけたら、その場所からすぐに離れる。

【問い合わせ先】

- ・農林課林業係
- ・熊石総合支所産業課

農家の皆さんへ

作物が食害に遭わないように、自衛対策をお願いします。

- ・畑の周囲は、刈り払いを行うなど、見通しを良くしてください。
- ・刈り払いは巡回するハントターの安全確保のためにも重要です。

花火によるケガや事故に気を付けよう

花火は楽しくて当然です。ただし、花火によってケガや事故・火災につながることも実際にあります。

花火で遊ぶ時には、次の注意事項を再度確認し、ケガや事故のない楽しい思い出にしましょう。

注意事項



1. 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守ること。
2. 花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊んだりしないこと。
3. 花火をほぐしたり、数本束ねて点火したりしないこと。
4. 風の強いときは、花火をやらないこと。
5. 水の入ったバケツなどを用意すること。
6. 子供だけで花火をさせないこと。
7. 正しい位置に正しい方法で点火すること。
8. 花火の筒先に顔や手を絶対出さないこと。

相談

巡回児童相談を 開催します

言葉の遅れや行動が気になるなど子育ての悩み等がある児童・保護者の手助けのため、専門の相談員、判定員が相談にあたります。非行・不

熱中症にご注意ください

◎熱中症とは…

高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れるなどして、体内に熱がたまり、吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

◎熱中症の予防法

「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

◎熱中症になった時の処置方法

日陰など涼しい場所へ避難させ、身体を冷やし、水分・塩分を補給してください。

◎お願いしたいこと

一人ひとりが周囲の人に気を配り、熱中症予防を呼びかけ合いましょう。

※特に高齢の方は注意が必要です。

※室内でも気をつけましょう。



食中毒を防ぎましょう

これからの季節は、細菌による食中毒が多い季節です。食中毒について正しい知識を持ち、家庭での食中毒を防ぎましょう。

①つけない！

- 手、調理器具をよく洗う。
- 調理器具、ふきんをこまめに消毒する。

②ふやさない！

- 要冷蔵品や冷凍食品を買ったらすぐに持ち帰り、冷蔵庫・冷凍庫に入れる。
- 調理品は速やかに食べ切り、後に残さない。

③やっつける！

- 食品は十分に火を通す。
- 温めなおすときもしっかり加熱する。

食中毒予防の三大原則

登校の相談、療育手帳の更新・申請についての相談にも応じていますので、お気軽にご相談ください。

【日時】

・9月9日(月)・10日(火)

・11月5日(火)

【会場】シルバープラザ

【派遣機関】

函館児童相談所相談員・

判定員

【申込期日】

・9月実施 8月19日(月)

・11月実施 10月10日(木)

【申し込み先】

・住民生活課児童係

・子ども発達支援センター

☎0137-63-4622

・子育て支援センター

☎0137-62-2573

・シルバープラザ健康推進係

☎0137-64-2111